

問1 書院造などの様式を取り入れ、現在私たちが生活する住まいの呼び名となっている部屋の種類を何という？

1. 和室 2. 座敷 3. 茶室 4. 洋室

問2 明に渡って絵画を学び、独自の力強い水墨画を大成させた画僧は誰？

1. 狩野正信 2. 雪舟 3. 狩野元信 4. 如拙

問3 京都を中心として栄え、わび・さびを特徴とする室町時代の文化を何という？

1. 北山文化 2. 天平文化 3. 国風文化 4. 東山文化

問4 15世紀後半、細川氏と山名氏が対立し、将軍の跡継ぎ問題などが絡んで京都で起こった大規模な内乱を何という？

1. 観応の擾乱 2. 明応の政変 3. 応仁の乱 4. 享徳の乱

問5 首里を都とする琉球王国が、東アジアと東南アジアの間に立って行った経済活動を何といいますか？

1. 中継貿易 2. 勘合貿易 3. 朝貢貿易 4. 南蛮貿易

問6 応仁の乱以降、農民や武士が団結して守護大名を倒し、自分たちで地域を治めた動きの一つを何という？

1. 山城国一揆 2. 一向一揆 3. 正長の土一揆 4. 土一揆

問7 鎌倉幕府が滅亡した後、天皇中心の政治を再び行おうとして失敗した人物は誰？

1. 足利義満 2. 足利尊氏 3. 後醍醐天皇 4. 北条高時

問8 慈照寺銀閣の東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間などを備えた現代の原型となる部屋を何という？

1. 畳 2. 床の間 3. 書院造 4. 和室

問9 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？

1. 新古今和歌集 2. 万葉集 3. 古今和歌集 4. 拾遺和歌集

問10 正長の土一揆において、農民たちが酒屋や土倉を襲い、借金の帳消しを求めた要求を何といいますか？

1. 徳政 2. 分国法 3. 一揆 4. 寄合

問11 15世紀に統一され、中継貿易で大きく繁栄した島はどこ？

1. 五島列島 2. 佐渡島 3. 種子島 4. 沖縄本島

問12 室町幕府の体制において、将軍の補佐役を務め、地方統治を担う重要な機関でもあった役職を何という？

1. 執権 2. 評定衆 3. 管領 4. 探題

問13 室町時代、東山文化を代表する建築物である銀閣（慈照寺）を建てた、室町幕府の8代将軍は誰？

1. 足利義満 2. 足利義政 3. 足利尊氏 4. 足利義持

問14 室町幕府が、中国の明と行っていた貿易のことを何という？

1. 勘合貿易 2. 朝貢貿易 3. 南蛮貿易 4. 朱印船貿易

問15 1467年、将軍の跡継ぎ問題と守護大名同士の対立がきっかけとなって起こった大きな戦乱を何という？

1. 明応の政変 2. 元寇 3. 観応の擾乱 4. 応仁の乱

問16 室町時代に歌舞劇である能を芸術的に高め、大成させた、室町幕府の第3代将軍は誰か？

1. 足利義教 2. 足利義政 3. 足利義満 4. 足利尊氏

答え合わせ・解説

問1	答え 1 和室	和室は、床の間という芸術品を飾る空間や、畳という天然素材の床材を備えた部屋です。室町時代に成立した様式がベースとなっており、その後、江戸時代などを通じて人々の生活様式に適したものと変化してきました。現在においても、伝統的な生活空間として多くの家に親しまれています。
問2	答え 2 雪舟	雪舟は日本の禅僧でありながら、遣明船に乗って中国へ渡り、本場の絵画技術を学びました。帰国後、彼は風景を大胆な構図で表現する日本独自の水墨画を確立し、数多くの傑作を残しました。「四季山水図巻」などが代表作として知られています。
問3	答え 4 東山文化	東山文化は、禅宗の影響を強く受けているのが特徴です。簡素で落ち着いた「わび・さび」の精神が重視され、書院造の原型や水墨画、能楽などが大きく発展しました。これまでの武家文化と公家文化が融合し、現代の日本文化にもつながる大きな影響を与えました。
問4	答え 3 応仁の乱	応仁の乱は1467年に始まり、約11年間にわたって京都を舞台に繰り広げられた戦いです。この戦いにより、京都の町は荒廃し、幕府の権威は地に落ちました。守護大名が領国を留守にしていたため、各地で下剋上の風潮が強まりました。
問5	答え 1 中継貿易	琉球王国は、中国の明との進貢貿易を軸に、日本や朝鮮、さらには東南アジア各地の産物を互いに取り寄せて売りさばく中継貿易を行いました。これにより莫大な富を得て繁栄しました。
問6	答え 2 一向一揆	一向一揆は、浄土真宗の強い信仰で結ばれた民衆が指導者のもとに組織的に戦ったものです。彼らは守護大名を追放し、加賀国のように長期間にわたり自分たちの支配を確立する地域もありました。
問7	答え 3 後醍醐天皇	後醍醐天皇は足利尊氏や新田義貞らの協力を得て鎌倉幕府を滅ぼしました。その後、天皇が権力を集中させる「建武の新政」を開始しましたが、武士の利益を無視した政策が多く、武士たちの反発を招きました。
問8	答え 4 和室	室町時代に発達した書院造は、床の間や違い棚、障子、襖、そして部屋全体に敷き詰められた畳が特徴です。これが慈照寺銀閣の同仁斎という部屋に結実し、後の住宅様式の基本となりました。
問9	答え 2 万葉集	万葉集は、天皇や貴族だけでなく、防人や名もなき人々が詠んだ歌を約4500首も集めた巨大な歌集です。その中には浦島太郎の原型となる物語が含まれており、後世の文学や絵入りの物語に多大な影響を与えました。
問10	答え 1 徳政	土一揆において農民たちは「徳政」を要求しました。これは、債務者の借金を無効にする、あるいは利子を免除するといった救済措置のことです。彼らは酒屋や土倉を襲い、借金の証文を奪って破棄させるなどの実力行使を行いました。
問11	答え 4 沖縄本島	沖縄本島を中心とする琉球王国は、中国、日本、東南アジアの間に位置する地理的条件を活かしました。それぞれの国から仕入れた品物を他の国へ運ぶ「中継貿易」を行い、東アジアにおける物流のハブとして莫大な利益を上げました。この貿易を通じて、日本文化や中国文化も影響を受けました。
問12	答え 3 管領	管領は、足利氏の一門である有力な守護大名（斯波氏、細川氏、畠山氏）が交替で務めた役職で、将軍を助けて幕府の政治や行政を統括しました。鎌倉府のような地方機関が力を強める中、中央の幕府を支える要としての役割を果たしました。
問13	答え 2 足利義政	足利義政は、政治への関心を失う一方で、禅宗の思想の影響を受けた「わび・さび」という独特の美的感覚を深めました。自らの山荘として慈照寺（銀閣）を建て、そこを拠点に東山文化を花開かせました。
問14	答え 1 勘合貿易	勘合貿易は、倭寇の取り締まりを条件に明との間で行われた公貿易です。幕府や一部の大名が主導し、銅銭や絹、美術品などを輸入しました。これにより莫大な富を得た幕府は、室町文化の発展を支えることになりました。
問15	答え 4 応仁の乱	この対立は1467年に武力衝突へと発展し、京都を主戦場として約11年間にわたって続きました。将軍の権威は失墜し、守護大名同士の勢力争いが全国へ拡大しました。
問16	答え 3 足利義満	義満は、観阿弥・世阿弥の父子による猿楽（能）の才能を高く評価し、強力な後援者となりました。これにより、能は庶民の芸能から武家社会でも愛される芸術性の高い芸能へと進化しました。また、彼は金閣を建てるなど北山文化を築いたことでも知られています。